

49.2kW 太陽光システムによる売電収入で福利厚生を拡充 社員の環境意識が高まり、モチベーションアップに貢献



導入先

株式会社谷テックさま

- 京都府宇治田原町
- 1946年創業。本社工場のほか、大阪、愛知、神奈川の各拠点で、金属切断用丸鋸およびその関連機器を開発・製造・販売されている。



導入商品

多結晶太陽電池モジュール

ND-240HA×210枚

- 本社工場の屋上に設置。システム設置容量 49.2kWとして低圧系統連系。2013年1月運用開始。

販売：株式会社大久さま

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

地球環境保護活動に長年取り組んできた当社では、自然エネルギーの活用を進めたいと考えていました。また、新たな収入源を確保することで福利厚生をより充実させ、さらなる社内活性化を図りたいと考えていました。

49.2kW 太陽光システムで年間200万円超の売電収入を確保し、社員旅行など福利厚生を拡充。

節電意識が向上し、環境意識の高い企業で働くことにより社員のモチベーションもアップ。

当社の環境貢献を各方面へアピールすることで、企業イメージが向上しました。



株式会社谷テック
代表取締役社長
谷 俊彰さま

■ 導入の背景

環境保護のため、再生可能エネルギーを活用したい。
福利厚生をより充実させ、社内活性化につなげたい。

当社では省電力を実現する薄型・小ピッチのチップソーの開発や、お客さまの使用済み鋸の回収・再生利用のほか、緑化運動に取り組むなど、環境保護活動を積極的に推進しています。

2012年夏の再生可能エネルギーの固定価格買取制度のスタートを受け、太陽光発電の売電収入で福利厚生を充実させていけば、さらなる環境意識の向上と社内活性化にもつながるのではないかと考えました。

■ 選ばれた理由

発電効率が高く、耐久性の高いソーラーパネル。
長期間の稼働にも安心のサポート体制に信頼感。

太陽光発電システムの導入にあたり、以前からの知り合いである屋根施工会社の株式会社大久さまに相談したところ、発電効率が高く、徹底した品質試験と長年の実績で高い耐久性が実証されているシャープのソーラーパネルを提案いただきました。長期間稼働させるものなので、しっかりと保守してもらえるサポート体制にも大きな信頼感を抱きました。

■ 導入後の効果

本社工場の屋根に49.2kWのシステムを設置。
年間200万円超の売電収入を社員旅行等に活用。

2013年1月末に運転開始してから順調に発電しており、予想された年間約200万円を上回るペースで売電収益を上げており、非常に満足しています。この収入で社員用の健康器具を購入したり、社員旅行の積立金を増やすなど、福利厚生をより充実させていきたいと考えています。

また、率先して太陽光発電を取り入れたことで、社員も環境意識の高い企業で働いているという自負で仕事に対するモチベーションもアップし、社内活性化にもつながっています。

■ 今後の展望

支店等でも太陽光発電の導入を検討。
環境保護の取り組みを積極アピール。

今後、各地の支店や工場への導入も検討しており、太陽光発電の導入による社内の節電意識の高まりと、社内サマタイム制などの取り組みとの相乗効果で、CO2削減や省エネをより推進していきます。さらに、再生可能エネルギーの活用をホームページなどで積極的にアピールし、環境保護に関する当社の取り組みを伝え企業イメージを高めていきたいと思ひます。



工場の折板屋根にソーラーパネルを設置



設置スペースには十分余裕があり、さらなる増設も検討されている



太陽光発電の導入を社内各所でアピール